

---

# Drupalの魅力

～3クリックでインストール～

---

2018年11月17日

株式会社メタ・インフォ

井村 邦博

---

# 自己紹介

---

❖ 会社：株式会社メタ・インフォ

❖ 氏名：井村 邦博

新卒からIT技術者として従事、現在は技術者と経営者

❖ 言語：86アセンブラ、C言語、Java、Python、PHP

❖ 経験：20代はスパコンやUNIXの大規模システム、30代は大学図書館システムのパッケージ開発・導入・保守・営業、40代はオープンソースを積極的に利用したシステム構築

❖ **Drupal 歴**：2012年のDrupal7 から始める

---

# Drupalについて

---



Drupalは、ベルギー人のDriesが開発したオープン・ソース・ソフトウェアのCMS(コンテンツ・マネジメント・システム)です。

Drupalは、オランダ語の滴(Druppel)が語源とされています。

日本語では、ドルーパル・ドゥルーパルという表記が使われています。



---

# Drupalのシステム

---

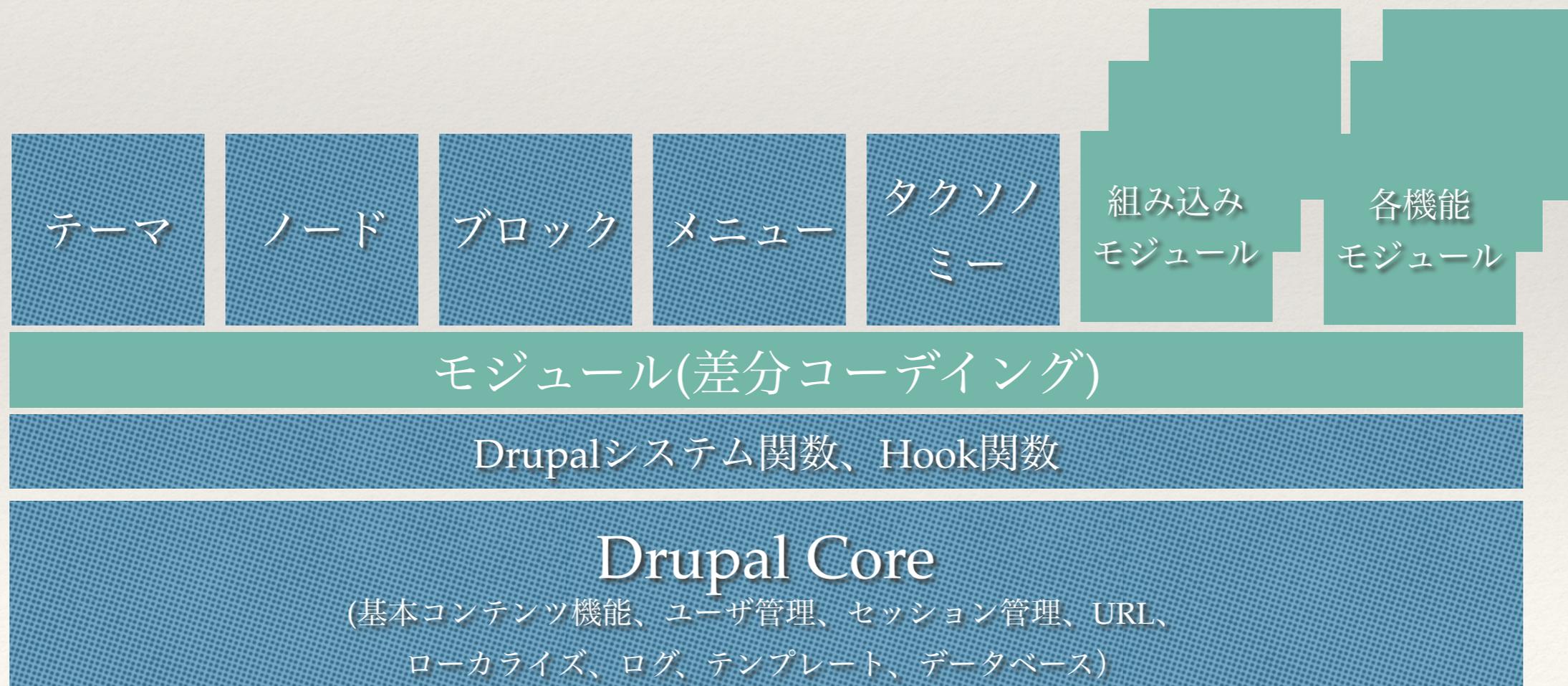
言語：すべてPHPで記述（最新のDrupal 8ではsymfonyフレームワークを利用）

データベース：MySQL

システム：CMSという枠組みですが、Webアプリケーションフレームワークとして考えています

# Drupalの構成

- ❖ Drupalは、Coreとモジュールが完全に分離(疎結合)
- ❖ Coreは小さく、機能を実現するにはモジュールを利用
- ❖ 改変は、Hookを利用して差分のみコーディング



---

# Drupalの特徴

---

- ❖ 高いセキュリティ、高いパフォーマンス
- ❖ 多言語対応（230の国、181言語で利用）
- ❖ 10,000を超えるモジュール（単純な機能から、部屋予約できる業務機能まで）
- ❖ フィールドベースの自由な項目定義、権限管理
- ❖ 運用を考えた上でのコマンド・ライン・インタフェース(コマンドでDrupalを操作)
- ❖ 特定の業務に特化したディストリビューションが約500あります
  - ❖ 例 e-Commerce系、出版系、グループディスカッション、政府サイト系など

---

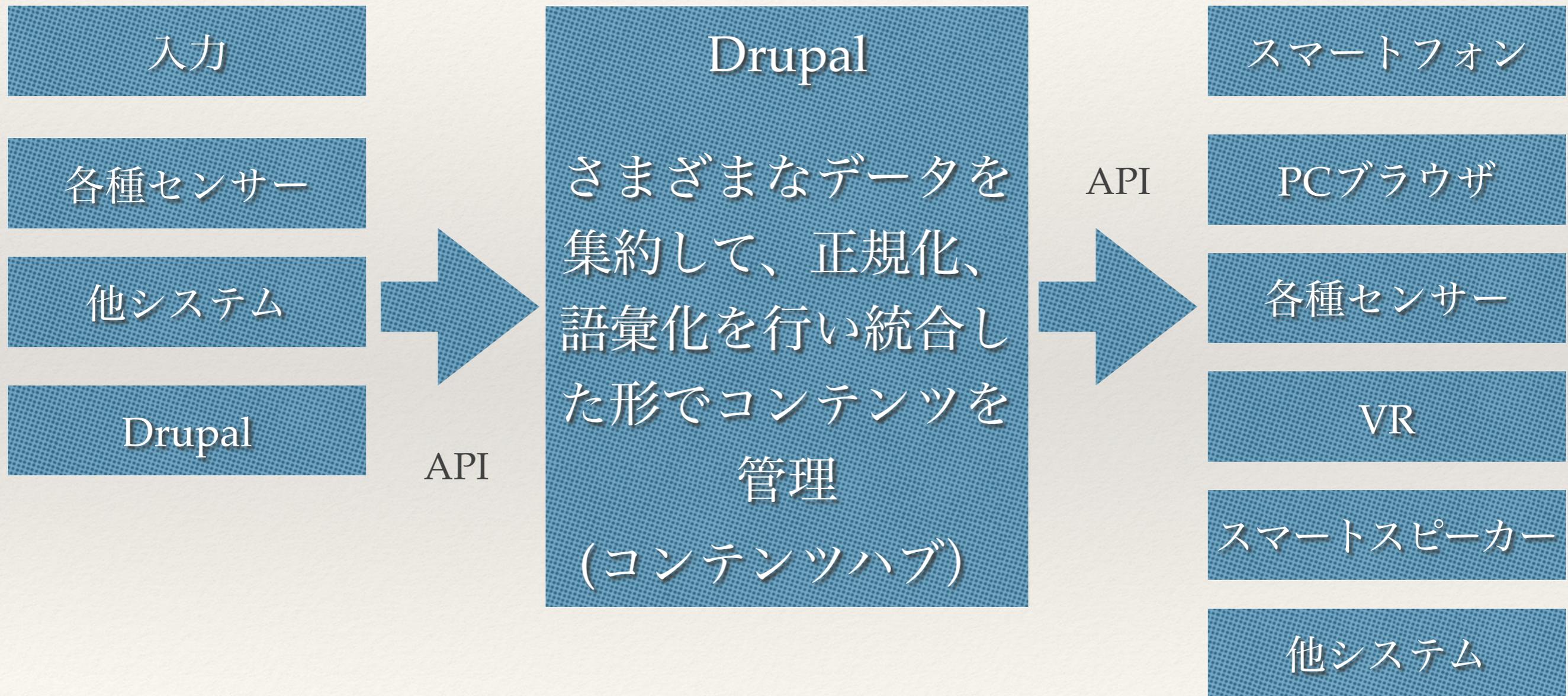
# Drupalのコミュニティ

---

- ❖ Drupalはコミュニティベースの開発で進められています
- ❖ 公式サイトでは、30万アカウント以上、数千人の開発者がいます
- ❖ 年に2回、アメリカとヨーロッパでDrupalの有料カンファレンスが5日間が開催、アメリカでは毎回3000人（ユニーク数）以上が参加します

# 最新のDrupal状況

## Decoupled Drupal



---

# Drupalはどこで利用されているの？

---

アメリカ、ヨーロッパでは普及が進んでおり、オバマ政権の時にはホワイトハウスのサイトを初め、長年NASAで利用されています

ヨーロッパでは、ドイツ共和国・フランス共和国の公式サイト、ポーランド内閣府され、オーストラリアでは2016年に政府機関のサイトはDrupalで統一されることに決まりました

以上のように、主に政府系・公共系では56.1%、ヘルスケアや医療品関係では49.4%がDrupalのサイトです

(出典 <https://www.drupal.org/association/blog/drupal-business-survey-2017>)

---

# 日本はどのようなの？

---

- ❖ アメリカ・ヨーロッパほど積極的に利用されているとは言えないです
- ❖ Drupalの書籍を見てもアメリカでは数百冊ありますが、日本は数冊です
- ❖ 日本での利用事例(一部)
  - ❖ 政府CIOポータル、e-Stat政府統計、毎日jp、アステラス製薬など
  - ❖ Linked Open Dataチャレンジ 2018の受賞サイト22のうち、2サイトがDrupalのサイト
  - ❖ Drupal dawnのサイトで、Drupalを利用したサイトが多数紹介

---

# これから日本でのDrupal

---

- ❖ Drupal創始者がCTOを務めるアメリカのAcquia(アクイア)社が2018年中に日本法人を設立
- ❖ 「電通アイソバー、CMS「Drupal」などを提供する米Acquiaと提携 コンサル～運用を一括で支援」
- ❖ 技術者不足、Web技術の進歩について行く解決先としてDrupalの利用が進むと考えています

では、Drupalの魅力は？

---

# Drupalを使う前の感想

---

- ❖ CMSはできることが少ない、カスタマイズしにくい
- ❖ 機能がUIがショボイ
- ❖ PHP言語は遅い・レガシー
- ❖ Drupalの情報がない
- ❖ 自分でプログラミングするのが楽

---

# Drupalを使ってみた結果

---

- ❖ Drupalを利用して半年
  - ❖ 何でもできる・すぐできる
  - ❖ 英語情報は豊富(何か見つかる)
  - ❖ よく考えられた機能と運用(かゆいところに手が届く)

---

# 技術者としての魅力

---

- ❖ Drupalの豊富なモジュールを利用することで開発せずに機能追加
- ❖ 改変する場合でも、モジュールに改変するのではなく、差分コーディングして対応 (Hookを利用)
- ❖ Drupalの流儀に沿えば、アップデートが容易で問題ができることが少ない
- ❖ 運用を考慮されているコマンドインタフェース
- ❖ 世界的に普及しているオープンソースのコミュニティに参加することでの広がり

# 差分コーディングの例

```
function xxx_user_register_form_alter(&$form) {  
  // URL:[siteurl]/admin/people/create、 [siteurl]/admin/people/register  
  $current_user = \Drupal::currentUser();  
  $roles = $current_user->getRoles();  
  
  if (!(in_array("administrator", $roles))) { // RoleがAdmin以外  
    $form['account']['name']['#access'] = FALSE;  
    $form['account']['name']['#default_value'] = 'xxxxxxx';  
  }  
  
  return $form;  
}
```

The screenshot shows a user registration form with the following fields and labels:

- Username \***: A text input field. A green box highlights this field, and a red annotation "ユーザーには登録させない" (Do not allow registration for users) is placed over it.
- E-mail address \***: A text input field. Below it is the text: "A valid e-mail address. All e-mails from the system will be sent to this address. The e-mail address will be used to send you new password or wish to receive certain news or notifications by e-mail."
- Password \***: A text input field. To its right is a "Password strength:" indicator with a progress bar.
- Confirm password \***: A text input field.

Below the password fields, there is a note: "Provide a password for the new account in both fields."

---

# 利用者としての魅力

---

- ❖ Web技術進歩に合わせて開発せずに導入できます(Google Analytics、Google Tag Manager、AMP、BigPipe、スマートスピーカー、GDPR など
  - ❖ 安定した機能と最新の技術が、安価で速く利用可能
- ❖ Webサイトやシステムは利用された後から要求が出てきます
  - ❖ Coreのベース部分(土台)がしっかりしているため、スモール・スタートして、機能を増やしても耐えられるシステム
  - ❖ 後から項目を増やす、多言語対応サイトにする、検索機能の充実、フォームの導入、ユーザ管理など

最後にこれからDrupalを始めるには

---

# これからDrupalを学ぶには

---

- ❖ Drupalはプログラミングできなくてもできることが多いです
- ❖ Drupalの日本語書籍やサイトを見て触ってみる
- ❖ Drupalのコミュニティに参加して教えてもらう

---

# まずは触ってみる

---

- ❖ 3クリックインストールおよびサンプルデータ
- ❖ Googleで、[drupal.org](https://drupal.org) で検索
- ❖ Try Drupal->Download を選択
- ❖ create a temporary Drupal 8 demo application を選択

ご清聴ありがとうございました